



ら聞いていたのです。父のいところになる人でした。祖父の妹さんが源三郎叔父さんのお母さんでした。誠に思いがけない奇遇で講演後、伊藤叔父さんのところに連れていってもらったのですが、叔父さんはもう相当年をとっておられ、隠居の身分のようでした。額のところは父によく似ておられ、父にあったような気がしたのです。非常に喜ばれ、ご馳走になったのです。



中根式速記文字画 (五十音の基本文字)